

かけはし

学校通信 6月号
うきは市立吉井小学校
令和 7年 6月 11日
文責 校長 佐々木尚子

児童引き渡し訓練 ご協力、ありがとうございました



梅雨の季節となりました。『梅雨』に入った途端に、大雨になり、児童引き渡しの本番なるかと思いました。児童引き渡し訓練の本番がないことを祈りますが、気象に関してはどのような状況になるのかわかりませんので、これからしばらくは、お仕事などとは思いますが、テトルからの情報を気にかけていただくと有り難いです。

また、5月の訓練は中学校との合同時刻での開催でしたので、若宮神社北側から小学校への道が随分と混雑しておりました。大変ご迷惑をおかけしました。

道路の行き方につきましては見直しをしていきます。実際の引き渡しの時に、5月の訓練と異なる道での通行をお願いするときには、テトル等で再度お知らせいたしますのでご確認くださいませようお願いします。

6月の全校集会にて ～ 『凡事徹底』で心づくり ～



めざす子ども像の心づくりの取組として、『あいさつおじぎ…おはようございます・ありがとうございます』と『もくもくそうじ』を挙げています。

これまでも挨拶をする子ども達を紹介していましたが、教室の中で『毎日続けて心を磨いていくこと』も、これから公共の場に出ていく子ども達にとっても大事なことです。写真は、2年生、6年生の教室の“ある日”を写しました。

いろいろな持ち物が決まった場所に置かれ、揃えたり、入れたり、とみんなが気持ちよく生活できるようになっていました。このようなことを、吉井小学校では『凡事徹底』として長年、呼びかけてきました。あいさつ、そうじ、靴やスリッパ揃えなどもその一環です。〔簡単なことを続けていたらその先に大きなことができるようになっていた〕というような意味の言葉を野球選手のイチロー選手（元大リーガー イチローさん）は言っています。何かを〔続ける〕根気強さは世界を変えていくのかもしれない。

～ 説明しあって『わかった！』 かしこい子へ ～



左の写真は4年生。180度をぐっと超えた角度をどうやって見つけようと自分で考えました。分度器よりも大きいから測れない！と言っていたのが、どうにかしようと、分度器やノートを回したり、線を書き込んだりして考えていました。ある子は「あ、分けて、あとでたす？」とつぶやいて友だちと試したり、「ぐるっとから引くかな？」と思いついた子は1人で考え抜いたりしました。わからないでいる友達には、やってみせながら説明していました。

右の写真は、3年生。繰り下がりのある筆算が間違いなくできるようになる学習です。1くり下がると10になるということ、一の位から必ず計算していくことを友だちと確認しながら説明しています。すると、「あれ？ここ間違っているよ。」と、間違い発見で更に、詳しい説明をしていました。

このように子ども達同士で、自分が今、持っている知識や技術を活かして、新たな課題に挑んでいくのは、自分の力を更に高め、「できた」達成感を味わい、勉強することが楽しくなります。吉井小学校では、こんな子ども達の姿をめざしています。

◆◇ 6月・7月今後の行事予定 ◇◇

6月	9日(月) プール開き週間	25日(水) 156年 歯科検診
	11日(水) クラブ活動	3年市長とのふれ合い給食
	16日(月) 2年親子レクリエーション	7月 1日(火) 集団登校
	17日(火) 6年親子レクリエーション	2日(水) 委員会活動
	20日(金) 集団登校	9日(水) 校内水泳記録会・懇談会
	24日(火) 234年 歯科検診	専門委員会・地域委員会